



Subaru

男声合唱団

ニュースNo.476

‘14.9.11

吉田亜矢子先生 企業秘密の

自然体づくり発声法を学ぶ

9月5日

□9月5日（金）の定例レッスンは、早めていた開始時間を元に戻して、18時30分から、奥村さんの体操に加えて、高田和弘さんの「ぎっくり腰対策」体操で始まりました。

□今回のレッスンは、静さん紹介の吉田亜矢子先生を迎えて、先生が開発した「自然体づくり発声法」という、足の各部をやさしく刺激するにしたがって、あるいは頭部を優しく刺激するにしたがって、全身をすべての緊張から解き放つてゆったりとさせ、楽器である我々の体を調律していくという、我々にとっては初めての、ユニークなしかも理にかなった発声準備法を、たっぷり時間をかけて教わりました。

□あまりにも素晴らしい指導だったので、吉田亜矢子さんについてもっと知りたいと思い、インターネットで検索してみました。今までのアーティストネームの「吉田早夜華」さんで検索するとオペラのプリマドンナ歴、受賞歴など、すごく沢山出てきます。これらの活躍歴は皆さんで見て頂きたいのですが、特に注目すべきは、「演奏法セミナー」の記事で、我々が今回指導してもらった「自然体づくり呼吸法・発声法」のセミナーをすでに28回も開催されていることです。



□直近でいえば、今年の3月14日（金）から3月16日（日）の「第28回演奏法冬期セミナー」で、案内から拾ってみると、「今までに味わったことのない豊かな音楽に出会えます！本物になりたいあなたへ“一から見直しませんか”」として、声楽、ピアノ、管弦楽器、合唱、音楽関係指導者を対象に、「自然体づくり」をテーマに、・呼吸法・発声法・詩や音楽の両面からの曲づくり・本番に自分らしさを發揮できる方法のセミナーを開催されています。もちろん、相当の受講費がかかります。

□講師は吉田早夜華さんで、「ミッテンドルフ呼吸研究所のメソードをもとに、自然な呼吸による演奏法を、独自に研究し各分野の音楽家を指導している」とあります。ご本人もコツコツこのエクササイズを積み上げた結果、若い時には出なかったハイC以上の声が出るようになったとのことです。

□そんなすごいプロ中のプロの実力指導者を静さんは昴に紹介してくれたのです。9月5日の定例レッスン時に、吉田亜矢子先生の指導を受けながら、流れるような、カリスマ性のある指導に引き入れられ、自分の体が自然に楽器として調律されていく過程を不思議の念で自覚していきつつも、

場数を踏んでいることを感じさせる、ずいぶん自信満々のよどみのない指導だなと心の隅で感嘆したりしていましたが、それもそのはず、実は、指導歴を重ねた大先生に、高額受講料を払って初めて教えてもらえる「企業秘密の」演奏法を開示してもらっていたのでした。

□静さんに感謝。因みにデームス先生は吉田亜矢子さん、静さんご両名の共通の師ということです。

□後半に発声法だけではなく、演奏法の指導もしていただきました。「子音を立てよ」とよく言われますが、その方法。母音が電線のように一本で連続しているとすると、子音は電線にとまつた雀のようなもので、通音の母音を連続して発声していく。それぞれの音符のはじまりはもう、母音にならなければならぬ。子音はその前に準備し発声する。

□「降りつむ」の出だし「悲しみの国に」は KANASHIMINO KUNINI の子音の K は 8 分音符の前に発声する。8 分音符の始まりはもう母音の A になっているように。「雪が降りつむ」は、「いゆきが」と、「い」をつける。「降りつむ」の「ふ」は、下唇に歯をあてて、英語の「F」の発音で。

□母音ではじまる歌詞ですら、母音の前に子音のように母音を発声する。「うしないつくしたもの
の上に」の「う」は母音の前に子音をつける時のように「うしないつくした」と、「う」をつ
ける。

□そのようにして「子童を立てる」ことをしないと、何を歌っているのか聴衆は聞き取れない。

□演奏法では、「ふりつむ ふりつむ ふりつむ」それぞれの和音の表情、情感を感じて歌う。「街を返せ」の「返せ！ 返せ！ 返せ！ ・・・」は、その都度あちこちの皆に向かって「返せ 返せ」というつもりで、他にもいろいろ貴重な指導を賜りました。

□レッスン後、「えびすや」に場所を移して、ミニ交流会をしました。亜矢子先生の数奇な人生、生き様をざくばらんに語っていただき、一同感心、感服しました。個人情報でもあり、紙面で書きませんが、皆さんもぜひ、直接お聞きになってください。

□吉田亜矢子先生の父上が、「長崎式典 メッセージに共感」と題して、朝日新聞に投稿し掲載されているのを、亜矢子先生からコピーをもらいましたので、転載します。

(兵庫県 81) 69年前、私は国民学校6年生。集団疎開で兵庫・西宮から岡山へ行き、4ヶ月間ひもじだに耐える苦しい体験をしました。食事は毎日カボチャ。あれに干し魚が出るくらいです。当時はひたすら「お国のために」と小国民は頑張ったのです。

戦後は憲法第9条のおかげで、平和な暮らしが保障されできました。そこへ集団的自衛権行使容認の閣議決定。平和な日本でなんぞ、と疑問に思います。8月6日、9日の原爆の日を前にして……。安倍晋三首相の強

無聯

69年前の8月10～16日とは防空襲があり、空襲を語る会が毎年その時期地元の小学校で開かれています。私も6日、集団疎開を子どもたちに語ってきました。でも今は複雑な心境でした。同日あつた広島の平和記念式典では集団的自衛権について誰も触れなかったからです。

その後の長崎平和祈念式典で長崎市長が「懸念が生まれている」、被爆者代表の方が「憲法を踏みにじった暴挙」と毅然たるメッセージを訴え、感動しました。長崎市民、いえ、日本人なり当然の思いです。

破たん政治手法には絶賛します。

吉田亜矢子先生リサイタル

□9月8日(月)に～美しき歌・心のうた～と題して、吉田亜矢子先生のリサイタルが帝国ホテルの4F チャペルで開かれました。



□「七つの子」、「浜千鳥」、「カチューシャのうた」、「水色のワルツ」など親しい日本の歌曲を中心に、温かみのあるゆたかな声量の情感あふれる演奏で、聞く人を感動、感嘆させました。これぞ、オペラのプリマドンナの実力だと納得させるスケールの大きい完成された素晴らしい演奏でした。

□司会もいれず、拍手が終わるとすぐ次々と演奏に入り、疲れを全く感じさせない演奏力は、さすが、研鑽をつんだ、自然体発声のたまものと感心しました。後半の「歌の翼に」などで、満を持してハイ C 以上の音程を声量豊かに披露しました。

市内南部地域合唱発表会

□9月15日(月・祝) 10:00集合(リハ)
(出演:午後)

- 東成区民センター 6F 小ホール
- 服装 夏ユニホーム、黒ズボン、黒靴
- 「降りつむ」、「街を返せ」
- 推薦9団体(シード:衛都連を含む)(出演15団体)



地下鉄千日前線・今里線「今里駅」②出口出てすぐ左折歩3分

金曜日の定例レッスン開始時間

18時30分からに変更(元に戻します)

お間違いの無いよう

今月の運営委員会

9月19日(金) 16時30分からに変更します。

《9月21日(日)は創作発表会でそちらへの参加者が多いため》